

3月 弥生、榛南地区は いまだにインフルエンザが<sup>くすぽ</sup>爛っており、学級閉鎖の学校も存在します。手洗いうがいを徹底し ウイルスを寄せ付けない様 気を付けて下さい。花粉は少ないようですが 症状の出た方は 早めの加療 お勧めします。

「自殺対策(の)標語『GKB47』撤回」はしたものの、「あなたも“ゲートキーパー”の輪に加わりませんか？」[3月1日 各新聞社P1 政府広報の記事]、更に[朝日新聞P20・21]には「大切な人の悩みに気づき、声をかける。それが、『ゲートキーパー』。」AKB48の写真入りの内閣府の政府広告、愕きました。「この世に及び...これでよいのか」と思う反面、私より一回り以上先輩 60台医師が 関東へ関西へとコンサートへ追っかけをする。“AKB48とは何者か? ”、「男にとって 若いピチピチの女の子の“魅”」これを前面に出す事が 自殺予防に直結するなら 何でもありか?、しかし...、今の世の風潮「結果さえよければ “成功さえすれば OK”」とみるのか...、“ホリエモンを肯定していた社会”と ダブってみえます。

ロシア大統領選は プーチン氏が当選、毎回の事だが カルセーリ(回転木馬)等の 選挙不正はユーチューブ等で暴かれている。こんな中で “公正”を強調し 涙をぬぐう姿 “強い人”なのであろう。また 北方領土を含む地区で68%という高い得票率との状況。北方領土問題をはじめ 日本の対ロシア外交は 現状維持が精一杯 やっとであろう。我々 “平和ボケの日本人”は 覚悟すべきである。海外から日本をみたら、毎年 トップが替わり 普天間基地問題等 “ポッポちゃん” こと 鳩山由紀夫前々首相の「その場限りのご都合主義の繰り返し」が尽くされた状況。野田佳彦首相はこの尻拭いに終始する状況。中国は 交渉相手国が弱いとなると 尖閣諸島とその周辺70の島に 我が国固有の領土であると 名称発表する始末。

我々の分野 “榛南の医療情勢”も危惧すべき状況下にある。私は 何度にも亘り “交渉事の出来無い 榛原医師会”に対し 訂正・校正を求めて来た。会長 高木平氏に提示した書面の一端を下記 に示す。また わが町 吉田町町長 田村典彦氏に対し 何度もアクセスするが面談も受け入れない状況。これが 数年来続いている。

当面は “書”を持ち 事の真相・真義[真偽]を 掘り起こす作業。これを続ける。

私の“師”が「共同責任・共同無責任 体制」と 言及しました。

中略

以上の状況に於いても 貴方 会長 高木平氏は無論 裁定委員会に至っても 何の対応も無く、何度アクセスしても 無言・隠蔽の継続状態である“事”。

榛原医師会で受け留めて 処すか・処さぬか これが出来るか・出来ぬか、これは組織の問題。

“根本が腐り、柱は折れたままの 想像以上のあばら家”のようです。

私 加藤寿夫自身 今後 数十年に及び この組織にお世話になり 住み続ける覚悟を持つ人間 “人” そして“医師”である事、また親子でお世話になってきた過去は無論、今後 未来の若い世代に受け継いでいく過程の中で、今 訂正が必要な“事”。これは 一目瞭然であります。

平成 24 年 3 月 2 日 榛原医師会 高木平会長への書面【NO.53-4】より 抜粋

「“人”とし “事”のけじめを付ける姿勢を前面に」「今 この時 “確”と 物申し 正確に行動する」「己に課し 相手に求める“事”」今 私に求められている課題です。

Jリーグ ジュビロ磐田 森下仁志監督の下 3月10日(土) アウェー札幌 コンサドレ戦で 開幕しました。J1 札幌 44歳 ゴン 中山雅史 今季の得点 期待します。康寿診報 166号送らせて頂きます。

平成24年3月14日

加藤寿夫 通称: 寿(=寿実寿美)

裏面は「雅寿の文言 ㊸～㊿」を 提示します。

ホームページが新しくなりました。 <http://www.katoiin.jp> ぜひご覧ください。

《平成 24 年 3 月 康寿診報 第 166 号 送付文》